

○ 理科 小学校第6学年 ③

「水よう液の性質」

問題 番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関 意	思 表	技	知 理
(1)	実験1と実験2から、洗剤Aを水にとかした水溶液は、うすい水酸化ナトリウム水よう液と結果が同じなので、アルカリ性であると判断できたか。さらに、アルカリ性の水溶液をリトマス紙につけたときの色の変化を理解しているかをみる。	第6学年A物質・エネルギー (2) 水溶液の性質 ア 水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあること。		○	○	
(2)	塩酸は、アルミニウムを変化させる性質があることを理解しているかをみる。	第6学年A物質・エネルギー (2) 水溶液の性質 ア 水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあること。		○		
(3)	実験1と実験2から、洗剤Bは食塩水と結果が同じなので、中性であると判断できたか。さらに、塩酸や水酸化ナトリウム水溶液などは、鉄を変化させる性質があることを理解しているかをみる。	ウ 水溶液には、金属を変化させるものがあること。		○		
(4)	ムラサキイモの粉の色の変化から、レモンの汁の性質について推論することができるかをみる。	第6学年A物質・エネルギー (2) 水溶液の性質 ア 水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあること。		○		

